



平成13年度事業計画のあらまし

事業名	時期	事業目的
産業交流事業	産業人交流会	2月 企業経営者、技術者などが企業等の先進研究施設を見学し、その後、研究者との情報交換や交流を図ることにより、相互理解を深め、新しいビジネスチャンスの機会を創出する。
	産業技術交流セミナー	7月 専門家を招き、最新の技術にかかわるセミナーを開催し、参加者相互の情報交換や交流を図ることにより、産業交流の機運を高める。
	クローズアップセミナー	9月 複雑かつ急激に変化する社会経済環境の中で、企業経営者にとっては避けられない重要な問題について、企業、市民、行政との交流を通じ、今後の産業活動のあり方について模索する。
人材育成事業	パソコン教室	6月～11月 1月～3月 急激に進展する情報化社会の中において、地元企業のOA化を支援するため、要望の高い各種パソコン研修を体系的に実施する。また、国のIT施策の実施に伴う事業についても、多様なコースに対応していくとともに、企業の要望に応じて、オーダーメイドによるパソコン受託研修も実施する。
	各種実技講座	6月 10月 2月 企業経営にかかわる実務について、実習を通じて市内企業の経営の向上を図る。 ※3コース
	経営講演会	11月 最新の経済動向等に関するテーマについて、専門家を招き、講演会を開催し、市内企業の経営向上を図る。
	経営者養成セミナー (IT活用セミナー)	3月 重要な経営戦略のテーマの1つである「IT化」について、その活用法や実践実例などに関するセミナーを開催し、企業経営者の育成を図る。
	起業家支援セミナー	9月 労働の多様化が進むなか、女性の起業への関心が高まっている。そこで、起業に関する情報を提供するとともに、起業経験を交流するセミナーを開催し、起業をめざす事業家を支援する。
	神戸学院大学公開セミナー	6月 11月 神戸学院大学との共催により、企業経営にかかわる最新の話題を取り上げ、専門家によるセミナーを開催し、市内企業の経営向上を図る。
産業経済情報の収集・提供事業	産業ビデオ貸出・図書閲覧	随時 産業に関する教育研修用ビデオの収集及び貸出、並びに専門書、雑誌等図書の収集及び閲覧を行い、企業内研修の一助とする。
	産業経済情報の収集・提供・発信	随時 産業経済情報のデータベースと接続し、企業情報、新聞記事情報等の鮮度の高い情報を必要に応じて企業に提供する。また、産業情報の発信基地として、インターネットを活用し、財団事業はもとより行政情報、企業情報の収集・提供を行う。また、企業の要望に対応しながら、幅広くデータを収集し、昨年度、構築した企業データベースの充実を図っていく。
経営分野相談事業	財団機関誌「AICC」発行	年4回 地域の産業動向、財団事業案内等に関する情報を提供し、今後の事業拡大に資する。
	窓口相談の実施	毎週火～金曜日 明石商工会議所の協力を得て、企業経営に関する諸課題の相談に応じ、円滑な事業活動を支援する。
技術分野相談事業	専門相談の実施	月1回 相談窓口で対応できない経営分野の課題について、企業からの要請に基づき、専門家による個別相談に応じる。
	窓口相談の実施	随時 中小企業の技術開発の促進を支援するため、専門の相談員が各種技術に関する相談を受け、問題解決を図る。
	指導者の斡旋	随時 相談窓口で対応できない技術関係の相談について、財団独自のネットワークを通じ、専門家のアドバイスを心得て解決を図り、その場で解決できない案件については、専門家、顧問等を市内企業に斡旋し、指導・助言を行う。
施設管理運営事業	専門技術講習の実施	11月 2月 明石工業高等専門学校との共催により、産業技術に関する専門的及び実務的な講座を実施し、技術者の資質向上を図る。
	明石市立産業交流センター管理運営	年間 明石市から委託を受け、明石市立産業交流センター内の諸施設の貸出業務を行うとともに、施設の適正かつ効率的な管理運営を図る。

存在価値ある財団をめざして

財団法人明石市産業振興財団  
理事長 内橋 義和



この厳しい状況下で当財団も四期目を迎えました。これまで

二十一世紀を迎え、日本経済は未だに回復の兆しが見えず、政局も混沌とする等あまり明るい夜明けとはなりませんでした。

しかし新内閣も発足し、構造改革、景気対策を強力に推進し一日も早く景気回復に努めてもらうことを国民全員が期待しています。

は正に暗中模索の状態です。理事各位の尽力とスタッフの熱意と努力により、所期の目的に沿って事業活動を実施し、ある程度の基盤はできたと思えます。これも地元企業、各団体並びに市民の皆様の御理解と御支援の賜物と深く感謝申し上げます。

二十一世紀は、変化、改革の時代と言われ

れています。当財団も、時代の変革、ニーズに敏感に即応し、地元企業、団体、市民、さらには、産官学一体となって、明石市の産業振興の一助を担うべく、あらゆる分野に亘り、充実した内容の企画、事業計画を推進してまいります。

経営、情報、技術、人材育成、生活等々「存在価値のある財団」として今後とも努力を続ける所存でございます。

皆様方には、尚一層の御支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。









産業交流センターでは、市内企業等のOA化普及に伴う企業の人材育成、新人研修、個人の能力アップを目的に各種パソコン教室を開催しています。コースは以下のとおりです。社内研修等にぜひご活用ください。また、下記コース以外にも、企業単位やグループ単位などによるオーダーメイドのパソコン教室も実施しておりますので、お気軽にご相談ください。なお、今年度より、Office2000に替わり、料金もお安くなりました。より、多くの参加を期待しています。

産業交流センターパソコン教室 6月コース

◆講習内容

コース名	講習内容	6月	受講料(税込)	テキスト代(税込)
パソコン入門 Windows98	パソコンの基本操作習得。マウス操作・文字入力・ウィンドウの操作アクセサリの紹介。環境設定などパソコンを使う上で必要なWindows98の各種機能や活用方法を習得します。	7日(木)	8,000円	1,785円
インターネット基礎	これからインターネットをはじめようとする方へ。インターネットの概要・設定方法・ホームページ閲覧・電子メール機能などを学習します。	20日(水)	5,000円	1,785円
パソコン基礎習得	パソコンの基本操作からワープロ・表計算まで、実務で利用するために必要な内容をセットにしたお得なコース。これだけ出来ればパソコンが使えると胸を張れます。	7日(木) 14日(木) 21日(木) 22日(金)	30,000円	5,985円
ワープロ基礎(A) Word2000	Word基本操作・文字入力・基本的なビジネス文書作成・罫線などをご紹介します。	14日(木)	8,000円	(A/B共通で) 2,100円
ワープロ基礎(B) Word2000	表現力をアップする機能、長文作成などをご紹介します。	15日(金)	9,000円	
ワープロ基礎集中 2日	ワープロ基礎(A)(B)両方をお申し込みいただいた方には、講習料を割引させていただきます。	14日(木) 15日(金)	16,000円	2,100円
表計算基礎 2日 Excel2000	表計算の基本操作習得。計算機能・表の計算・編集 印刷・グラフ・データベース機能など作表の基本操作を学習します。	21日(木) 22日(金)	16,000円	2,100円
データベース基礎 2日 Access2000	大量の情報管理に役立つ、データベースを学習します。データの格納、入力画面の作成、条件の抽出、印刷機能をご紹介します。	27日(水) 28日(木)	18,000円	2,100円

◆講習時間について

昼間コース	10:00~17:00	インターネット	13:30~16:00
-------	-------------	---------	-------------

※※ 行政情報プラザ ※※

■ 明石市中小企業ISO認証取得支援事業について

1 事業の目的

市内中小企業者が行なう国際標準化機構(ISO)国際規格認証取得に関する経費の一部を助成することにより、市内中小企業者の品質管理並びに環境に配慮した経営体制をもった中小企業者の創出を目的とする。

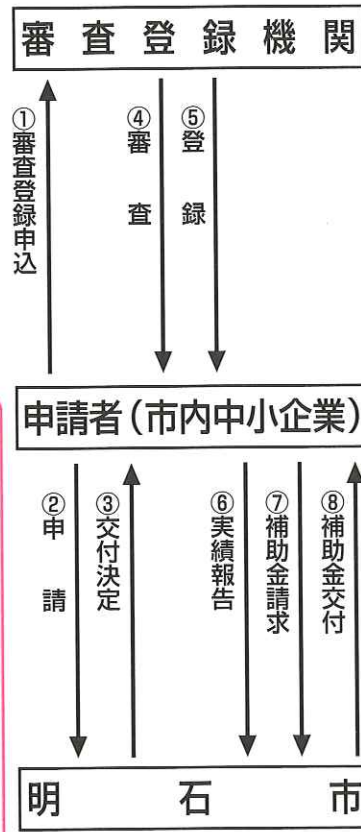
2 事業の概要

ISOの品質管理と品質保証の規格であるISO9000シリーズ及び環境マネジメントシステムの規格であるISO14001の認証を取得しようとする市内中小企業者に対して経費の一部を助成する。

3 助成対象者

市内に事業所を有する中小企業者(個人経営者を含む)。(市外の中小企業者で市内に事業所がある場合も、市内の事業所を対象とした認証取得事業である場合は対象とする。)

明石市中小企業ISO認証取得支援事業の手続きの流れ



○お問い合わせ先

明石市商工観光課  
078-9185018

4 助成対象事業

市内に立地する事業所を対象としたISO9000シリーズ及びISO14001の認証を取得するために行う事業。

5 助成対象経費

審査登録機関に支払う審査登録経費

6 助成金の額

助成対象経費の2分の1(但し、限度額は500,000円)

7 申請及び手続

①すでに審査機関への申請を完了し、かつ、年度内に完了報告が行える見込みの企業者が市に申請(審査機関への審査登録申込書の写し、経費見積書、事業所の概要書、事業計画書等を添付)

②市が審査の上、交付決定

③認証取得を完了した場合、認定書の写し等を添付し、実績報告書を市に提出し、市の審査を受けた後、助成金交付請求書を提出

④市が助成金を交付。



# 会社拜見

Vol.8

今回の会社拜見は、計量機器メーカーでは、長年、業界をリードし、全国に誇るべき、大和製衡(株)をお訪ねし、同社常務取締役営業本部長の長谷川栄一氏にお話をうかがいました。

**Q** 御社の事業内容(製品、会社概要等)をお聞かせください。

**A** 当社は、大正11年川西機械製作所製衡部として創業し、昭和20年大和製衡(株)として独立し、日本の産業の復興・発展に新しい計量機器とそのシステム開発に貢献してきました。

その代表的なものを紹介します。産業はかり(トラックスケール、軸重計、組み合わせはかり等)、産業機器(医薬品・食料原料配合システム、化学・硝子原料配合システム等)、商業はかり(デジタル台はかり、上皿自動はかり等)、健康管理機器(ヘルスマーター、体脂肪計等)などがあります。

**Q** 御社の経営理念をお聞かせください。

**A** お客様から信頼される技術の開発

・ お客様から安心される品質の保証

・ お客様から満足される製品とサービスの提供

従業員がこの理念を共有し、その実現をめざして、「技術、信頼、創造」を社是にしています。

**Q** 御社の「はかる」ということに対するこだわりについてお聞かせください。

**A** 技術力と創造性によって支えられた製品に、加えてその信頼性の保証に、たくなままでに固



取締役社長

川西 勝三氏



内臓脂肪計

執ってきました。これからも、研究開発、生産と品質管理、そしてマーケティングと顧客サービスの充実にも努めてまいります。

**Q** ユニークな新製品があればお聞かせください。

**A** 先般4月20日に発売しました新製品「内臓脂肪計」を紹介いたします。健康上、問題となる内臓脂肪は今まで、病院へ行って腹部CT検査を受けるしかなかったことに着目した結果、当社生来のというべき「はかる」ことに対するこだわりが頭を持ち上げてきて、社長直々をリーダーとするプロジェクトを誕生させ、開発に着手、コンパクトで、ご家庭でもお気軽にしかも信頼性の高いデータを得られる内臓脂肪計を開発、新発売いたしました。

**Q** 戦前の「大型はかり」から最近のヘルスマーターなどの「小型はかり」へ市場開拓がなされてますが、今後どのような分野の開拓をお考えですか。

**A** 中長期的には「今まで検討しなかったものを計る技術」の開発をも模索していきたいと思っております。また、成長分野のIoT、物流関連や環境・リサイクル関連のビジネスへの展開を考えております。また、長寿、高齢化社会が加速される中にある、健康管理はますます各ご家庭の重要なテーマの一つであり、健康管理機器分野の開発にも注力したいと考えております。

**Q** 今後の事業展開をお聞かせください。

**A** 当社は全世界の隅々まで当社のブランドを浸透させ、現在、欧米・亜の主要30カ国以上の国々に売り上げの40%を輸出しております。そして、お客様が抱えておられる計量技術上のさまざまな問題の解決にいち早くお答えしていきたいという夢を持っており、その実現をはかるために、当社は頭脳集団とし、開発は当社で、生産並びに販売は各国に点在するグループ企業でといった棲み分けをはかり、スピーディな対応をとれる事業展開をしていきたいと考えております。

**大和製衡株式会社 会社概要**

取締役社長 川西 勝三

所在地 明石市茶園場町5番22号

資本金 4億9,700万円

従業員 534名

## 図書

No.	タイトル	
1	仕事ができる人できない人	三笠書房
2	実践経営計画	(株)ジェイ・アイ・エス
3	チーズはどこへ消えた?	扶桑社
4	兵庫県の地場産業H12年版	剛兵庫県中小企業振興公社
5	人を動かすコトバ	実業之日本社
6	客は店で感動したい!	日本経済新聞社
7	美しい兵庫をめざして	兵庫ジャーナル社
8	上手な話し方が面白いほど身につく本	中経出版
9	考える力やり抜く力私の方法	三笠書房
10	良い財政赤字・悪い財政赤字	PHP研究所
11	ブロードバンド社会がやってくる	PHP研究所
12	50のキーワードと事例で学ぶ最新IT経営	日経BP社
13	1日で学べる21世紀のIT手法	日経BP社
14	経済の読み方予測の仕方	講談社
15	ソニーと松下	講談社

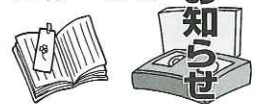
## ビデオソフト

No.	タイトル	
1	セクハラがなくなる話し方接し方	
2	メンタルヘルス・ケアの進め方	
3	ISO9000s2000年改訂のポイント	
4	ISO9000s(2000年改訂版)の実際	
5	ISO9000s(2000年改訂版)審査登録の進め方	
6	危ない会社の見分け方	
7	ビジネスモデル特許	
8	組織を危機から守るクライシスコミュニケーション	
9	営業担当者のための債権管理の基礎知識	
10	よくわかるマーケティング	
11	コレならわかる財務諸表	
12	よくわかるeコマース	
13	Webマーケティング	
14	IT革命 実践事例	
15	日経こども経済教室	
16	ビジネスマナーのすべて	
17	マネジメント能力開発のすべて	
18	SE・技術者のための営業の基本	
19	環境マーケティングの実際	
20	みてわかる 株式公開の手順	

## 新着

### 図書・ビデオソフトのお知らせ

産業交流センターでは、来館者が自由に閲覧・貸出できるよう、産業関係の図書やビデオソフトを取り揃えています。この度、新着図書・ビデオソフトが入荷しましたのでお知らせします。ぜひ、ご利用ください。



## 編集後記

みなさんは、GWいかがお過ごしでしたでしょうか。心身共にリフレッシュできましたでしょうか。家族サービスで会社が悪しくなった方もいらっしゃるのではないでしょうか。あつという間に終わってしまうように。私はこのごろ寝ているうちに引き締めて頑張っていきたいと思っております。

▼みなさん、お気づきでしょうか。今月号から、編集担当者がかわりました。何分、不慣れでございますので、不十分なところも、多々あるかと思いますが、前任者同様、よろしく愛顧のほどを。

▼さて、今回の会社拜見で、大和製衡(株)を訪ねさせていただきました。そこで、「内臓脂肪計」で私自身、測定させていただきました。標準値といううれい結果を得ることができました。みなさんは、どうでしょうか。あら、少し太り気味・健康にはくれぐれも注意しましょう。

▼新年度を迎え、当財団もメンバーが代わりましたが、職員一同、気分を新たにしておりますので、よろしくお願いたします。

## AICC NEWS

発行日 第11号  
2001年(平成13年)5月22日

発行 財団法人 明石市産業振興財団  
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7  
(明石市立産業交流センター内)  
TEL. 078-936-7915  
FAX. 078-936-7916  
E-mail: ivbp3550@mb.infoweb.ne.jp  
http://www.aicc.or.jp

明石市立産業交流センター1F

TEL. 078-936-7915

FAX. 078-936-7916

E-mail: ivbp3550@mb.infoweb.ne.jp

http://www.aicc.or.jp

各フロアへ出前 致します  
☎936-7915 (内線呼出)